

東混

東京混声合唱団特別演奏会

～田中信昭と共に～

東混オールスターズ



高谷光信



水戸博之



キハラ良尚



山田和樹



田中信昭



松原千振



大谷研二



山田 茂

指揮者

田中信昭
山田和樹
キハラ良尚
松原千振
大谷研二
水戸博之
山田 茂
高谷光信

ピアノ/中嶋香

三善晃：「やがて秋・・・」(田中信昭)

間宮芳生：『五つのピエタ』より「火と草の賦」「血の花」(松原千振)

アーノルド・シェーンベルク：Friede auf Erden Op.13「地上の平和」(大谷研二)

信長賢富編曲：アンセム・プロジェクト『大航海時代』海を拓く～大航海時代の航路をたどるメドレー～(キハラ良尚)

間宮芳生：合唱のためのコンポジションIよりIV(田中信昭)

林光：「うた」「ねがい」(水戸博之)

相澤直人編曲：『黒い瞳』ロシア・ウクライナの熱情より

「カチューシャ」「一週間」「トロイカ」「黒い瞳」(高谷光信)

三善晃：混声合唱のための『五つの日本民謡』より「五ッ木の子守唄」「ソーラン節」(山田 茂)

上田真樹：「Melodies in Ravel」(山田和樹)

2020年 9月 8日(火) 19:00開演(18:00開場)

東京芸術劇場 コンサートホール

入場料(税込・全席指定) 一般1,500円 学生1,500円



文化庁

お問い合わせ

東京混声合唱団事務局

Tel.03-3200-9755 Fax.03-3200-9882 <http://toukon1956.com>

主催：一般財団法人合唱音楽振興会・助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)

東混 東京混声合唱団

The Philharmonic Chorus of Tokyo



1956年に創設された日本を代表するプロ合唱団。現在桂冠指揮者を務める田中信昭によって創設された。東京、大阪での定期演奏会、内外のオーケストラとの共演やオペラへの出演、青少年を対象とした鑑賞音楽教室、海外公演を含む年間150回の公演のほか、数多くのレコーディングやテレビ、ラジオへの出演がある。レパートリーは、創立以来行っている作曲委嘱活動で生まれた200曲を超える作品群をはじめ、内外の古典から現代作品まで幅広く、各地の合唱団との合同演奏、指導者派遣等も精力的に行っている。文化庁芸術祭大賞、音楽之友社賞、毎日芸術賞、京都音楽賞、レコード・アカデミー賞、サントリー音楽賞、中島健蔵音楽賞などを受賞。

田中信昭 TANAKA Nobuaki

1956年東京藝術大学卒業と同時に声楽家有志と東京混声合唱団を創立、常任指揮者に就任。今日まで、作曲家と協力して新しい日本の合唱音楽の創造に力を尽くし、東混定期などで460曲の現代合唱曲を初演している。1997年桂冠指揮者の称号を贈られる。1986年毎日芸術賞、2006年朝日現代音楽賞、2010年エクソンモービル音楽賞受賞。2000年勲四等瑞宝章受章。2014年7月「絶対!うまくなる 合唱100のコツ」(ヤマハ)を出版。2016年度の文化功労者に選ばれた。

山田和樹 YAMADA Kazuki

2009年アザソン国際指揮者コンクールで優勝。以降、ヨーロッパの主要オーケストラに客演を重ねている。現在モンテカルロ・フィル芸術監督、バーミンガム市交響楽団首席客演指揮者、日本フィル正指揮者、読響首席客演指揮者などを務めている。2016年には、実行委員会代表を務めた「柴田南雄生誕100年・没後20年記念演奏会」が、文化庁芸術祭大賞を受賞。東京混声合唱団とは2004年以来、委嘱作品を含む定期演奏会から、全国各地での公演、オペラ、音楽鑑賞教室に至るまで200回を超えて共演。2014年4月故・岩城宏之、田中信昭らから引き継ぎ音楽監督に就任。2016年4月理事長に就任。

キハラ良尚 KIHARA Yoshinao

東京藝術大学音楽学部附属音楽高校ピアノ科在学中、16歳より小澤征爾氏に師事し本格的に指揮をはじめ。卒業と同時に渡欧。ベルリン芸術大学大学院オーケストラ指揮科研究課程修了。ベルリン・ドイツ交響楽団、ポーランド国立放送交響楽団、マクデブルク歌劇場管弦楽団、東京都交響楽団、ウィーン楽友協会合唱団などを指揮。第25回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。現在、東京混声合唱団常任指揮者、国立音楽大学非常勤講師。

松原千振 MATSUBARA Chifuru

合唱指揮者。国立音楽大学およびシベリウスアカデミーにまなび、マスタークラス修了。1978年以後、ヘルシンキ大学声楽合唱団、フィンランド放送室内合唱団、タピオラ合唱団等で活動、その後、欧米各国のプロ合唱団に常時客演、1987年からフィンランドで発見された中世の単旋律聖歌の復元作業に従事している。1997年-2013年東京混声合唱団常任指揮者、以後正指揮者、2017年から神戸市混声合唱団音楽監督。2013年「Jean Sibelius 交響曲でたどる生涯」(アルテスパブリッシング)から上梓。ほか著書数点を執筆している。

中嶋 香 NAKAJIMA Kaori

桐朋学園大学ピアノ科卒業。現代作品をレパートリーとして演奏活動を展開している。87年に始めた東京でのリサイタルは40回を数え、2006年はボローニャで、2007年にはクレモナでもリサイタルを行う。近年は、「ピアノ演奏に自らの声を加えることで、新しいあり方を探求する」シリーズリサイタルを展開中。ピアノ作品の委嘱活動を続け、内外の作曲家への委嘱作品が、これまでに48作品に及ぶ。関宮芳生や権代敦彦のピアノ作品を取録したCDをリリースしている。東京混声合唱団をはじめとする全国各地の合唱団とも共演を重ねている。「歌う」演奏活動にも積極的に取り組んでおり、「柴田南雄とその時代 第三期」収録のために、「謝名城の海神祭」を録音。2004年、第22回中島健蔵音楽賞受賞。



大谷研二 OTANI Kenji

武蔵野音楽大学卒業後、東京混声合唱団に入団。その後ヨーロッパに留学し、E. エリクソン、H. リリング、W. シェーファらに師事。フランクフルト音楽大学合唱指揮科を卒業、ディプロマを取得し帰国。90年に東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンスに就任し、90年度村松賞受賞。中世から現代に至る色彩豊かな作品の紹介と流麗な指揮によって高い評価を受けている日本を代表する合唱指揮者の一人である。現在、東京混声合唱団正指揮者、NHK東京児童合唱団常任指揮者、活水女子大学音楽学部学術研究所教授。

水戸博之 MITO Hiroyuki

東京音楽大学を経て、同大学大学院を修了。これまでに仙台フィルハーモニー管弦楽団、東京交響楽団、広島交響楽団等、各地のオーケストラに客演する他、2016年度のバーヴォ・ヤルヴィ氏のアシスタントとしてNHK交響楽団から任命された。東京混声合唱団とは、2012年より定期演奏会や文化庁公演など数多く共演を重ね、2014年から同合唱団コンダクター・イン・レジデンスを務める。

山田 茂 YAMADA Shigeru

東京藝術大学在学中、藝大バウハカンタークラブを結成し演奏活動を行う。当時合唱の授業を持っておられた田中信昭氏にお誘いを受け、1974年卒業と同時に東京混声合唱団に入団。81年からバスパートリーダー、87年から2010年卒団迄コンサートマスターを務める。その間、オーケストラとの共演やオペラ公演の合唱指揮にも当たる。現在は同団の指揮者・理事、合唱音楽振興会の評議員の任にある。

高谷光信 TAKAYA Mitsunobu

ウクライナ国立チャイコフスキー記念音楽院指揮科首席卒業。ウクライナ・チェルニーゴフフィルハーモニー交響楽団常任指揮者。第16回京都芸術祭京都市長賞受賞。2012年7月ウクライナチェルニーゴフ州文化功労賞受賞。大阪芸術大学客員准教授。東京混声合唱団においては2008年の初登壇より約100回の共演を数える。2019年4月東京混声合唱団指揮者に就任する。

チケットのお問い合わせ

東京コンサーツ 03-3200-9755 (平日10:00-18:00)

<http://www.tokyo-concerts.co.jp/>

(東京コンサーツHPで予約をして、セブンイレブンでお支払い、受け取りができます)

東京混声合唱団オンラインチケット

<http://toukon.tstar.jp/>

チケットぴあ 0570-02-9999 (24時間受付) (Pコード182-393)

<https://t.pia.jp>

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 (休館日を除く10:00-19:00)

<https://www.geigeki.jp/ti/> (PC)

